

公開授業	3年 組	授業者	加藤 扶美代
主題名	正直に生きる (1- 正直・誠実)		
資料名	おじいちゃんのめがね		
ねらい	自分がめがねをこわしたと思った和美が、おじいちゃんに謝るまでの行動を考えるを通して、正直に行動し、明るい心で生活しようとする態度を養う。		
	基本発問と予想される児童の反応	指導・援助	
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・今までに正直に話せなかったなと思うことはありませんか。そのときどんな気持ちでしたか。 ・資料「おじいちゃんのめがね」を聞く 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活の中で正直にできなかったと思う経験を想起させ、ねらいとする価値への方向付けをする。 ・場面の絵を提示する。 	
展開前段	<p>おじいちゃんのめがねのつるが取れてしまったのを見て、和美はどんな気持ちになったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうしよう。 ・おじいちゃんに叱られる。 ・黙っていれば、分からない。 ・謝らなければいけない。 <p>クッキーを届けにおじいちゃんの家へ向かって歩く和美は、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おじいちゃんは、本当のことを知っているのかもしれない。 ・叱られるかも知れない。 ・本当のことを話したら、怒られるかなあ。 ・あのとき、すぐに謝ればよかった。 <p>スキップしながら帰る和美は、どんな気持ちだったでしょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私が壊したのでなくてよかった。 ・正直に謝ってスッキリした。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正直に自分がこわしてしまったことを謝ろうか、それとも叱られるかもしれないから黙っていようかと葛藤する和美の気持ちに共感させる。 ・だれにも叱られてはいないのに、すっきりしない和美の気持ちを考えさせる。 ・自分の良心に従って、正直に行動し、ようやくすっきりとさわやかな気持ちになった和美に共感させる。 	
展開後段	<p>和美さんに手紙を書きましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・正直におじいちゃんに謝ってよかったね。 ・ばくも、勇気を出して正直に話すようにするよ。 <p>教師の説話</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・正直に行動した後のすがすがしい気持ちを思い出させ、良心に従って誠実に行動しようとする意欲を持たせる。 	